

水稻新品種「よかほなみ」について

¹⁾西山 壽・¹⁾渡邊進二・八木忠之・山下 浩・¹⁾本村弘美・²⁾滝田 正

³⁾井邊時雄・平林秀介・⁴⁾斎藤 薫

(九州農業試験場・¹⁾元九州農業試験場・²⁾宮崎県総合農業試験場・³⁾IRRI・⁴⁾農林水産省農蚕園芸局)

Hisashi NISHIYAMA, Shinji WATANABE, Tadashi YAGI, Hiroshi YAMASHITA, Hiromi MOTOMURA,

Tadashi TAKITA, Tokio INBE, Hideyuki HIRABAYASHI and Kaoru SAITOU :

A New Rice Cultivar "Yokahonami".

水稻新品種「よかほなみ」は1993年から熊本県において奨励品種に採用され普及に移された。ここに本品種の育成経過並びに特性概要を報告し、普及の参考に供したい。本品種の育成に関し、種々高配にあずかった関係機関各位に深く謝意を表する。

1. 来歴及び育成経過

本品種は、1983年中晩生・良食味品種の育成を目標に、「((ミズホ/コシヒカリ) F₂//コシヒカリ) F₂選抜個体」を母、中生の晩、短強稈の「シンレイ」を父として交配し、以後集団育種法、系統育種法にて選抜固定を図ってきた。1989年F₃より「西海193号」の地方系統名で関係各機関に配付して地方適応性を検討し、1993年6月「水稻農林324号」として登録、「よかほなみ」と命名された。

2. 特性の概要

1) 形態的特性

「よかほなみ」は、「レイホウ」に比べ稈長、穂長ともやや短く、穂数はやや少ない「短稈偏穂数型」の梗種である。止葉はよく立ち、粒着密度は「やや密」、脱粒性は「難」である。芒は無く、ふ先色は「黄白」である。粒形は「中」、粒大は「やや小」である。

2) 生態的特性

出穂期、成熟期とも「レイホウ」並みかやや遅い暖地では「晩生の早」に属する。耐倒伏性は「レイホウ」より強い「やや強」で、収量性は「ミナミニシキ」より劣るが、「レイホウ」並みかやや劣る程度である。いもち病抵抗性遺伝子型は「+」と推定され、圃場抵抗性は葉、穂いもちとも「シンレイ」よりやや弱い「やや弱」である。白葉枯病抵抗性品種群は「金南風群」に属し、圃場抵抗性は「ミナミニシキ」並みの「やや弱」である。縞葉枯病には罹病性である。

3) 玄米千粒重は「レイホウ」、「ミナミニシキ」に比べて2g程度小さい「やや小粒」である。外觀品質は腹白、心白の発生は少なく、「レイホウ」より明らかに良質である。食味は、「ヒノヒカリ」には劣るが、「レイホウ」より明らかに良い良食味である。

3. 奨励品種採用理由

熊本県の山麓準平坦地域及び球磨地域では、中生の「ヒノヒカリ」が作付け面積の70%にも達し、乾燥施設の競合から限界に達している。また晩生では「レイホウ」・「ミナミニシキ」・「ユメヒカリ」が作付けされているが「ユメヒカリ」は極晩生のため適地が限定されている。「レイホウ」・「ミナミニシキ」は、安定多収であるが、品質・食味に問題があり減少傾向にあった。そこで、「ヒノヒカ

リ」とは成熟期を異にする晩生種で良質・良食味品種の導入が望まれていた。

「よかほなみ」は「レイホウ」並みの晩生で、収量性は「レイホウ」・「ミナミニシキ」にやや劣るが、品質は良く、食味はこれら両品種より優れ、晩生では「ユメヒカリ」に次ぐ良食味という評価を得ている。熊本県山麓準平坦地及び球磨地域の「レイホウ」・「ミナミニシキ」を対象に2,300haの普及が見込まれ、熊本県産米の評価向上に貢献できるものと期待する。

4. 栽培上の注意

- 1) 葉、穂いもちともにやや弱であるので、適期防除に留意する。
- 2) 強稈であるが、良質米生産のため極多肥栽培は避ける。
- 3) 粒厚を確保するため、落水時期を遅らせるなど成熟後期の健全化に努める。
- 4) 縞葉枯病には罹病性であるので、防除に留意する。

第1表 よかほなみの特性 (育成地)

形 質		よかほなみ	レイホウ
早 草	晩 生 型	晩生の早 偏穂数型	晩生の早 偏穂数型
出穂期(月日)		9. 5	9. 5
成熟期(月日)		10. 22	10. 22
稈 長 (cm)		75	82
穂 長 (cm)		18.6	19.0
穂数(本/㎡)		361	380
芒の多少・長短		無	稀・短
ふ 先 色		黄 白	黄 白
脱 粒 性		難	中
粒 着 密 度		や や 密	や や 密
耐 倒 伏 性		や や 強	中
葉 い も ち		や や 弱	や や 弱
穂 い も ち		や や 弱	や や 弱
白 葉 枯 病		や や 弱	中
縞 葉 枯 病		罹 病 性	罹 病 性
玄米重(kg/a)		61.9	62.6
同上標準比率(%)		99	100
玄米千粒重(g)		20.6	22.7
玄 米 品 質		4.1	5.2
食 味		上 下	中 上

注) 1988~92年の標肥試験成績 (1991年は除く)